

あま市成人保健事業年間予定表

がん検診について

◆なぜがん検診を受けた方がいいの？

がんは日本において死因の第1位で、2人に1人はがんにかかり、3人に1人はがんで亡くなっています。

がんは早期に発見し、早期に治療すれば治る確率が約9割と高くなりますが、初期のがんは自覚症状がなく、自分では気づきにくいいため、定期的に検診を受けることが大切です。

あま市のがん検診では、平成30年度から令和4年度までの5年間で
262人にがんが見つかっています。

胃がん	26人
肺がん	15人
大腸がん	83人
前立腺がん	94人
乳がん	42人
子宮がん	2人

◆検診費用は？

がん検診の費用は、本来全額、**自費**です。市のがん検診は、1～3割程度の自己負担で受診できます。

例：胃がん検診の場合

胃がん検診（バリウム）
約18,000円

約15,000円お得！

市の胃がん検診
2,800円

※年齢や検診内容で費用は変わります

◆どうやって受診すればいいの？

がん検診の受診期間は6月から10月までで、個別検診（指定医療機関）か、集団検診（保健センター）で受診できます。指定医療機関、検診日、申込み方法等の詳細は、令和6年度広報5月号と同時配付の「がん検診ガイド」を参照してください。

また、受診の際は「がん検診等受診券」が必要です。無くさないように大切に保管してください。

歯と口腔の健診について

【受診方法】保健センターで受ける集団健診

【対象】18歳以上

健診日、申込み方法等の詳細は、令和6年度広報5月号と同時配付の「がん検診ガイド」を参照してください。



令和6年度の「がん検診ガイド」と「がん検診等受診券」は、紫色です。

献血

実施場所	実施日	時間
あま市役所	6月3日(月)	午前9時30分～正午
		午後1時30分～4時
	12月16日(月)	午前9時30分～正午
		午後1時30分～4時

※あま市での献血は、400mlの受付のみとなります。

採血基準	
1回採血量	400ml
年齢	男性17歳～69歳 女性18歳～69歳※
体重	男女とも50kg以上
年間採血回数	男性：3回以内
	女性：2回以内
年間総採血量	男性：1200ml以内、女性：800ml以内

※65歳から69歳までの方は、60歳から64歳までに献血の経験がある方

ご利用の注意

- あま市に住民票のある方が対象です。（献血を除く。）
- 日程を変更する場合がありますので毎月の広報でご確認ください。

📢「暴風警報」「暴風雪警報」「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合、各事業は中止または延期となります。

予約
問合せ

健康推進課 甚目寺保健センター ☎052-443-0005
七宝保健センター ☎052-441-5665
美和保健センター ☎052-443-3838

●話してみませんか？ あなたの心の悩み

精神保健相談会 (要予約)

実施場所：甚目寺保健センター



実施日	実施場所	時間	内容
6月14日(金) 10月11日(金) R7. 2月14日(金)	甚目寺保健センター	①午後1時30分～ ②午後2時20分～	医師による、心の悩みに関する個別相談です。本人でなく、ご家族の方も相談できます。ご希望の方は、甚目寺保健センターにご予約ください。

こころの相談室 (要予約)

内容	実施場所	申込み
臨床心理士による、心の悩みに関する個別相談です。	甚目寺保健センター 七宝保健センター 美和保健センター	甚目寺保健センターに電話をしてください。相談の日時を調整させていただきます。

あま安心ダイヤル

内容	電話番号
医師・看護師・保健師などによる健康についての電話相談です。24時間受付・年中無休。通話料無料	0120-201-072

ゲートキーパーとは

悩んでいる人に、“気づいて・声をかけ・話を聴いて・必要な支援につなげ・見守る”人のことです。あなたの身近な人のこころのちを救うため、「ゲートキーパー養成講座」を開催しています。詳細は広報等で周知します。

●成人・高齢者予防接種のご案内

●高齢者インフルエンザ予防接種

対象	接種費用	実施時期	実施場所
●65歳以上の方(接種日に65歳に達している方) ●60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害で身体障害者手帳1級程度の方※	1,200円	令和6年10月～ 令和7年1月を予定	あま市・津島市 愛西市・弥富市 海部郡内の 指定医療機関
		詳しくは広報10月号に掲載します	

●高齢者新型コロナ予防接種

対象	接種費用	実施時期	実施場所
●65歳以上の方(接種日に65歳に達している方) ●60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害で身体障害者手帳1級程度の方※	未定	令和6年10月～ 令和7年1月を予定	あま市・津島市 愛西市・弥富市 海部郡内の 指定医療機関
		詳しくは広報10月号に掲載します	

●高齢者肺炎球菌予防接種

対象	接種費用	接種期間	実施場所
●接種日において65歳の方 ●60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害で身体障害者手帳1級程度の方※	2,000円	65歳から66歳となる 誕生日の前日まで	あま市・津島市 愛西市・弥富市 海部郡内の指定医療機関
●既に23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチンの予防接種を受けている場合は、定期接種の対象とはなりません。 ●対象の方には、誕生月の翌月に予診票を郵送します。			

●指定医療機関で予防接種を受けることができない方は、**接種の1週間前までに**保健センターにご相談ください。
※ 接種を希望される方は、接種前に「身体障害者手帳」を持参のうえ、保健センターで手続きをしてください。

●带状疱疹予防接種費用助成(任意接種)

対象	助成額	実施時期	申請方法
●50歳以上の方(ただし令和6年4月1日以降の接種が対象となります。)	上限5,000円 1人1回のみ	令和6年 4月1日(月)～ 令和7年 3月31日(月)	予防接種終了後に、以下を持参し、最寄りの保健センターで申請してください。 ・带状疱疹予防接種と明記されている領収書(原本) ・予診票の原本又は写し ・口座情報がわかるもの(通帳等) ・身元確認書類

- 過去に带状疱疹の費用助成を受けた方は対象外です。
- 申請方法の詳細については、市公式ウェブサイトや広報等でご確認ください。
- 生ワクチン(「ピケン」水痘ワクチン)、不活化ワクチン(「シングリックス」乾燥組換え带状疱疹ワクチン)の種類に関係なく、助成は生涯1回のみです。